

たまかわ

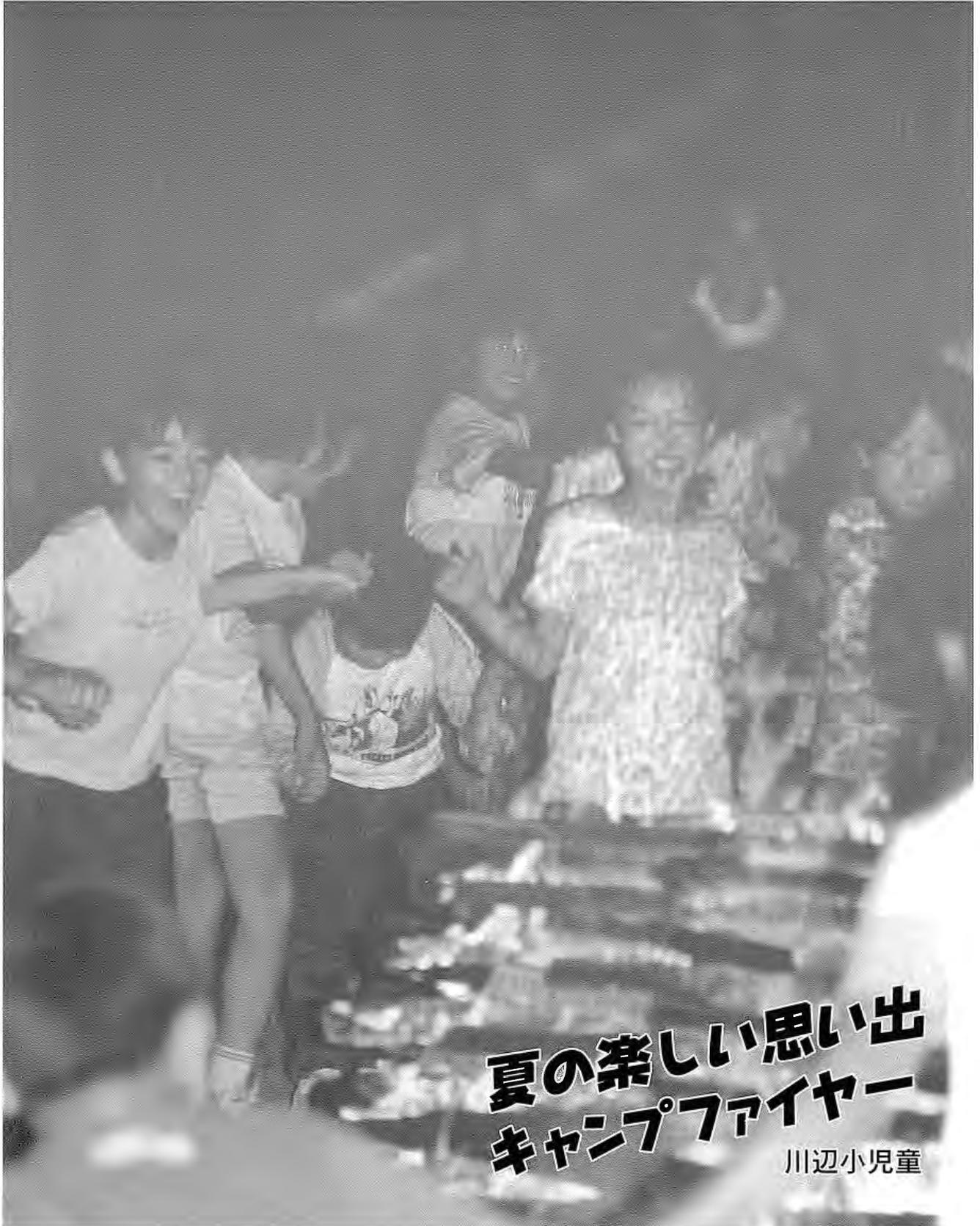
2001

8

No.420

空と緑`新、呼吸する——広報TAMAKAWA

(玉川村ホームページ) <http://www.tamakawa.net6.or.jp>



夏の楽しい思い出
キャンプファイヤー

川辺小児童



玉川村各種団体の催し

**玉川村の各種団体等も
催事で活躍**

七月二十九日から八月三日までの六日間玉川村の各種団体などによる催しが未来博会場内の九十市町村ふれあいステージで民謡・念仏踊り・大正琴・スポーツ民謡・三味線・舞踊・腹話術など各催しが三十分から一時間の限られた時間内で行われ、会場に訪れた方々から温かい拍手と声援が送られていました。

8月・9月催事カレンダー (主な催事予定表)

8月	イベント名	会場	9月	イベント名	会場
15日	うつくしま未来博みんなのうたファミリーコンサート	メインステージ	1日	小椋佳ミュージカルスペシャル マレーシア民族舞踊団	メインステージ 未来クラブステージ他
16日	青森県民の日	メインステージ	2日	海外友好都市催事（ニュージーランド編） 東京六大学応援合戦 マレーシア民族舞踊団	メインステージ メインステージ 未来クラブステージ他
17日	スペースブリッチ「国際ともだちサミット」	メインステージ	3日	海外友好都市催事（ニュージーランド編） マレーシア民族舞踊団 第24回全国土地改良大会記念シンポジウム	メインステージ 未来クラブステージ他 メインステージ
18日	うつくしま未来博夏祭り	メインステージ他	5日	海外友好都市催事（ニュージーランド編） マレーシア民族舞踊団	メインステージ 未来クラブステージ他 メインステージ
19日			海外友好都市催事（ニュージーランド編） マレーシア民族舞踊団	メインステージ 未来クラブステージ	
20日	サッカーフェスティバル 華宴空中浮遊劇「創作磐梯山の手長足長」	メインステージ 大地の広場	6日	海外友好都市催事（ニュージーランド編） 群馬県の日 マレーシア民族舞踊団	メインステージ メインステージ 未来クラブステージ
21日	福島県民の日記念・県民運動推進大会 華宴空中浮遊劇「創作磐梯山の手長足長」	メインステージ 大地の広場	7日	海外友好都市催事（ニュージーランド編） 沖縄県の日 マレーシア民族舞踊団	メインステージ 未来クラブステージ他
22日	うつくしま未来博・ロボット競技福島大会 華宴空中浮遊劇「創作磐梯山の手長足長」	メインステージ 大地の広場	8日	演歌の祭典inうつくしま未来博	メインステージ
23日	FTVファミリー広場「ガチャピン・ムックンヨー」・北海道の日 華宴空中浮遊劇「創作磐梯山の手長足長」	メインステージ 大地の広場	9日	真夏に第九を！ ～若人のハーモニー～ 響け21世紀の空へ～	メインステージ
10日			うつくしま未来博・俳句大賞 「風を詠ってうつくしま」表彰式・吟行会	メインステージ他	
25日	ダンスダンスダンスフェスティバル 華宴空中浮遊劇「創作磐梯山の手長足長」	メインステージ 大地の広場	11日	うつくしま未来博フラワーフェスティバル （草月流）	メインステージ・ 森の大通り
26日			うつくしま未来博フラワーフェスティバル （小原流）	メインステージ・ 森の大通り	
27日	北九州市の日	メインステージ	13日	茨城県の日	メインステージ
28日	美しい空間、美しい時間コンサート	メインステージ	14日	うつくしま未来博フラワーフェスティバル （龍生流）	メインステージ・ 森の大通り
29日	弦哲也の「FTVカラオケグランプリスペシャルin未来博」	メインステージ	15日	「八波一起のTVイーハトーブ」公開生中継 近未来パラダイム「森にしずむ都市」国際シンポジウム	メインステージ 未来クラブステージ メインステージ
30日	2001年ワンステップへの旅inうつくしま未来博～STEP BY ONE STEP～ 新潟県の日	メインステージ	16日	うつくしま県民オーケストラコンサート	メインステージ
31日			ママさんコーラス	メインステージ	



7月7日
うつくしま
未来博開催

「うつくしま、ふくしま。」
県民運動の第二期シンボル事業として、七月七日から「うつくしま未来博」が開催されています。この未来博では、二十一世紀へ向けた新たな地域づくりや新たなライフスタイルの創造を目指して取組んでいる福島県の姿や、その将来イメージを、さまざまな参加・交流・体験の中で人々の知恵を集結し、ともに考え、そして未来へと発信する「うつくしま未来博」の特徴は、日本で初めて森の中で開催する博覧会として、自然環境の根幹をなす「森」と共生するさまざまな知恵や、新たなライフスタイルの創造を芽生えさせる催しとすることを目指したものです。

また、従来の観るだけの博覧会とは違い、準備や計画の段階から多くの人の参加によってつくりあげられる博覧会「参加プログラムで満ち溢れる、プログラムEXPO」になっております。



花街道を歩くみなさん



水の惑星・ジ・アースバビロンに並ぶみなさん



**会場内は笑顔や
楽しい話題がいっぱい**

総会が終了し、待ちに待った懇親会に入ると、とたんに会場の雰囲気や和らぎ、普段は、都会風の語り口も古里の仲間と会うと訛りが出て、「やあ、しばらく」、「元気だったガイ」などの会話があらちちからで聞こえ、笑いの渦がたえませんでした。

また、アトラクションではお楽しみ抽選やカラオケなども披露され、参加者は幼い頃過ごした玉川を懐しみながら、楽しいひと時を過ごしました。



三味線やのどを披露するみなさん



お楽しみ抽選で賞品を手渡す大木会長

平成13年度 東京玉川会総会



東京玉川会総会に出席した方々

平成十三年度の東京玉川会の総会は、七月八日(日)正午から東京都文京区の茗溪会館で開かれました。

今回で十四回目になる総会には、九十三名(会員六十八名村から二十五名)が参加し、「故郷玉川村」談義に花を咲かせていました。

平成13年度事業 決まる

総会は、平成十二年度の事業及び決算報告、平成十三年の事業及び予算が協議され、相互の情報等についての交換や広報たまかわの「心に残る我がふるさと」への継続掲載などのふるさと玉川との情報交換事業や村内に住む寝たきり老人への生活用品を支給するふるさと福祉事業、会員の蔵書を玉川村公民館へ寄贈する蔵書贈呈事業など七事業が承認されました。

また、国井 富栄さん(横浜市緑区)、伏田 悟さん(埼玉県川口市)、伏田 茂さん(埼玉県川口市)、篠崎 孝二さん(茨城県波崎町)、関根



総会のようす



乾杯の音頭をとる熊田さん



ナタリー先生と児童館幼児の、思い出の一コマ

ナタリー先生(村英語指導助手) ご苦労さまでした

昨年八月から本村の教育委員会に勤務していたナタリー・フォード先生(村英語指導助手)は、一年間の任期が満了となって母国オーストラリアへ帰国しました。

ナタリー先生は、児童への英語教育や一般住民を対象とした英会話教室の講師として

本村に実践的な英語を指導してくれました。

帰国後は、大学に戻り、また日本語の勉強を続けてみたことでした。「これからは、玉川村で経験したことを忘れないでガンパッて行きたい」と話していました。

ナタリー先生の手紙

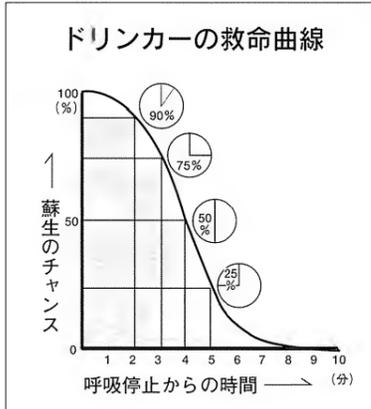
皆さん、玉川村に来たからもうそろそろ一年間にすぎた。今、ふりかえると あつあつと時間がたつ気がはた。時間のたつのは実に早いぞね！ けれど、時間が早かったこの一年は すごくいい思い出がいっぱいあった一年間です。本当に玉川村に来られてよかったと思います。玉川村にいるあいだにも皆さんのおかげで毎日 小さい日本の事が分かるようにおぼれた。初めに とても不安な気持ちだったのに すぐに日本の生活になれる事ができてよかったと思います。私が先生として日本に来たのは子ども達に英語を教えるためです。これから玉川村を別れて忘れられない思い出や友達を大切にしたいと思います。家から帰るたびにホームシックに悩んだ。けれど 運動する時や 学校で会った子ども達にいつも 笑顔であいさつした。そういう時幸せな気持ちで元気をもらえた。皆さんに いっぱい話したい事がありますけれども 早く 英語が話せるようになりたい。本当に話したい事はたくさんです。親切にいろいろありがとうございます！ 玉川村でとても楽しい一年間をすごす事ができました。私は一生忘れません。この経験は皆さんとともに いまも心に残るでしょう。たいへん お世話になりました。これからもがんばっていきます。私もがんばります。皆さん、お元気ですね！

さようなら、ナタリー フォード より

9月9日は救急の日

知っておきたい応急手当

私たちは、いつどこで突然のけがや病気におそわれるか予測ができません。重傷であったり、また対処の仕方によっては、ますます症状が悪化し、生命が危険になります。このようなけがや病気の場面に遭遇したとき、一体私たちは、どのような行動をとればよいのでしょうか。図は、ドリンカーの救命曲線といい、図は呼吸が停止した場合(呼吸停止数分後には心臓も停止します。)人口呼吸や心肺蘇生法を早くすればするほど蘇生する割合が高くなり、遅ければ遅いほど死亡する割合が高くなります。これを見ると呼吸停止2分後に人工呼吸を始めると90%位の確率で生命が救われますが、3分後は75%、4分後は50%、そして5分後は25%となり、10分後にはほとんどゼロに近づいています。



救急車が119番の通報を受けてから、現場に到着する平均時間は5~6分です。しかし、脳が酸素なしで生きていられる時間はわずか3~4分と言われ、傷病者をそのまま放置して救急隊員に引き渡しては、生命を救えたとしても社会復帰は困難になります。一刻も早く適切な応急手当を行い、そしてその迅速な応急手当と119番への通報は、その場に居合わせた「あなた」なのです。

心肺蘇生法



- 意識のないときは気道確保**
気道確保とは空気の出入する通路を確保(開く)することであり、心肺蘇生法で最も大切なことである。
①図…片方の手をひたいに、もう一方の手を後頭部に近いうなじにおいて頭を後方にそらせる。
②図…片方の手をひたいに、もう一方の手の人さし指と中指を下あごの先の骨の部分に当てて、あごを持ち上げ頭を後方にそらせる。
- 呼吸をしていないときは人工呼吸**
1. 気道を確保する。
2. 患者の鼻をつまむ。
3. 口を大きく開いて患者の口を覆い、息を吹き込む。
4. 胸が動くのを確かめながら、5秒に1回の割合でくり返す。
5. 幼児では口と鼻を同時に覆う。(気道確保を①図で行う場合もある)
- 脈が止まっているときは心マッサージ**
胸骨の下半分に両掌を重ねておき、体重を利用して、1分間80~100回くらいで胸骨を圧迫する。5回に1回人工呼吸を併用する。救助者が1人の場合は心マッサージ15回と人工呼吸2回を交互にくり返す。

切り傷の止血



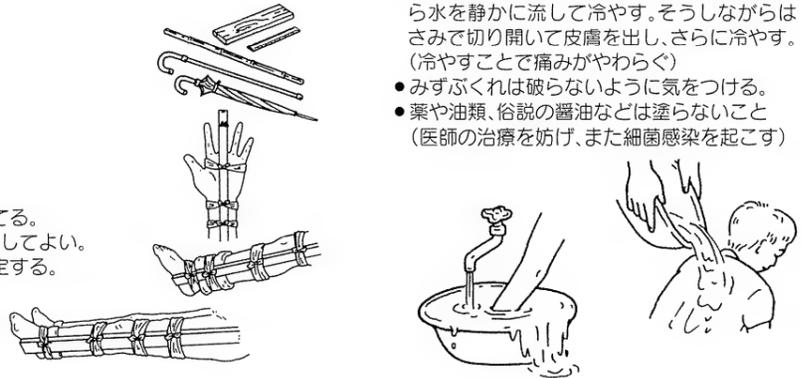
- 大きな出血**
● 傷口を押さえ「圧迫止血」をする。
● 圧迫止血でとまらないときは「止血点」を押さえる。(傷より心臓側の血管を骨に向かって押しつける)
- 大出血でない場合**
● 傷口の周りを消毒する。(泥などでよごれている場合は水道水で洗ってから)
● それから清潔なガーゼを当てて圧迫止血する。(傷に当てているガーゼはとらずにそのまましておく)

やけどの手当て

- やけどの部分早く、十分に冷やす。
- 衣服や靴下など無理にぬがさず、そのうえから水を静かに流して冷やす。そうしながらはさみで切り開いて皮膚を出し、さらに冷やす。(冷やすことで痛みがやわらく)
- みずぶくれは破らないように気をつける。
- 葉や油類、俗説の醤油などは塗らないこと(医師の治療を妨げ、また細菌感染を起こす)

骨折の手当て

- むくみがくるので、局所の圧迫を早く除く。(ぬがせにくい衣服などは切り開く)
- そのうえで安定を保つために「そえぎ」を当てる。そえぎは、靴べら、杖、板など適当なものを代用してよい。そえぎは、局所の両側の関節をこえて当て、固定する。
- 骨が外に露出している場合は、絶対に触れないようにして傷の周りを消毒し、ガーゼを当ててからそえぎをつける。
- 骨折部を低くしないようにして病院に運ぶ。



琉球の都沖縄へ行く

中学生国内研修



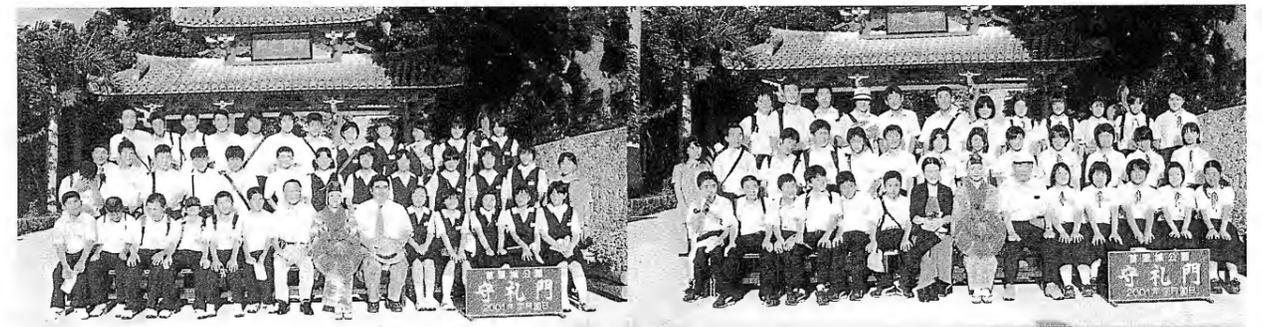
ドラゴンボードに乗る研修生たち



沖縄の子どもたちとの交流



ひめゆりの塔にて



守礼門前にて

エメラルドグリーン

沖縄の自然を体験

平成十三年度の中学生国内研修事業は、今回から南国沖縄研修となり、七月三十日から八月一日までの日程で行われ、車田 政美教育長を団長に泉、須釜両中学校の二年生103名が参加して沖縄本島、渡嘉敷島などを研修しました。福島空港から往復で飛行機を利用し、エメラルドグリーンの海と沖縄の文化・歴史などにふれあう三日間の研修は、生徒たちに感動を与えました。研修生たちは、研修初日ひ

めゆりの塔や摩文仁ヶ丘にて福島島の塔に献花、首里城公園などを研修し琉球の歴史や悲しい沖縄の歴史を学び、研修二日目は、渡嘉敷島にフェリーで渡り、海洋研修場でカヌーやスノーシューとなど珊瑚礁の海で南国沖縄の自然を体験いたしました。三日目は、沖縄本島に戻り日本トランスオーシャン航空整備工場で飛行機の整備などを見学し、帰途につきました。(九月号に続く)

玉川一小上位入賞

子ども自転車県大会

七月二十一日(土)に福島市の福島運転免許センターで第三十五回交通安全子供自転車競技福島県大会が行われました。県内各地区の予選を勝ち抜いた13チームで熱戦が繰り広げられ、玉川第一小が四位入賞を果たしました。

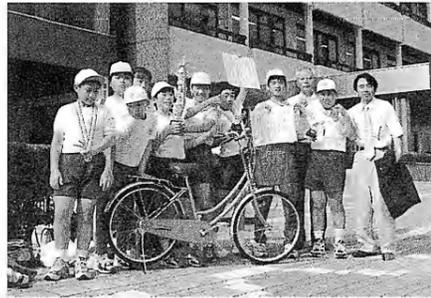


デコボコ道の走行をする玉一小の選手

走行、ジグザグ走行などの技能走行テストに臨みました。玉川第一小の選手たちは、的確な運転とバランス感覚で乗りこなしました。

個人の部で真弓くん 伊東くんが上位入賞

個人入賞を果たした真弓翔太くんと伊東力くんは学科



出場した玉一小のみなさん

テストや実技テストで好成績を残し、真弓くんが個人五位、伊藤くんが九位入賞をいたしました。

- 真弓 翔太くん
- 曲山 裕太くん
- 伊東 力くん
- 月田 友哉くん

出場メンバーは次のとおりです。

法務なんでも 無料相談所開設

法務局では、業務内容について、広く地域住民の皆様にご理解いただき、気軽に法務局を利用されることを目的として、昨年に引き続き本年も「法務なんでも無料相談所」を開設します。

の問題、地代・家賃の供託の問題、戸籍・国籍の問題、お年寄り・子どもの虐待、いじめ・体罰、離婚等夫婦間の問題・家庭内暴力等家庭内の問題など

父と生計を同じくしていない児童が育てられている家庭の生活の安定と自立を助けるために、児童の母や母に代わってその児童を養育している人に支給されます。父親が心身に重度の障害がある場合には支給されず。



児童扶養手当

母と子どものしあわせのために

◆担当者 法務局職員

◆その他

相談は無料で、秘密は厳守されますので安心してご相談ください。

◆問い合わせ先

〒961-0074
白河市字郭内1-136
白河小峰城合同庁舎
福島地方法務局白河支局
TEL 0248(22)1201
FAX 0248(22)3557

第30回 玉川村少年球技大会

ソフトボール 蒜生チーム ミニバスケットボール 南須釜チーム が優勝

村青少年育成村民会議(車田次夫会長)主催による第三十回玉川村少年球技大会は八月四日(土)に須釜小学校校庭をメイン会場に開かれました。

例年どおりソフトボールとミニバスケットボールが行われ、ソフトボールに十一チーム、ミニバスケットに八チームが出場しました。

朝の雷雨で、グラウンドコンディションが悪く、開会式は須釜小学校の体育館で午前九時三十分から行われ式では、車田会長からのあいさつがあると西川村議会議長の祝辞があり、その後、川辺チームのキャプテン鈴木大介選手が選手宣誓を行い、試合が開始され熱戦の結果、ソフトボールが

蒜生チーム、ミニバスケットボールが南須釜チームがそれぞれ優勝しました。

**炎天下の中、熱い戦い
練習の成果を発揮**

同球技大会は、青少年の健全な育成を図るため、地域住民の活動を促進し村内小学校児童を対象とする球技大会を通じて相互の交流を図り、親睦・融和と体力の向上を図るため、昭和四十七年から開催され今年で三十回を迎えた伝統の大会です。

朝の雨が上がり、夏の日差しをいっぱい浴びる中、選手達は元気にプレーし、保護者の大きな声援が後押しし、好

結果

プレーが続出しました。選手たちは、この大会のために毎日、練習を積み重ね、その成果を遺憾なく発揮し、夏休みの大きな思い出をつくらせて大会は終わりました。上位入賞は次のとおりです。

ソフトボール

- 一位 蒜生
- 二位 南須釜
- 三位 小高
- 三位 山小屋

ミニバスケットボール

- 一位 南須釜
- 二位 岩法寺
- 三位 川辺
- 三位 山小屋



声援をおくる子どもたち



ソフトボール優勝の蒜生チーム



ミニバスケットボール優勝の南須釜チーム

開会式の様子



大会に向けて抱負を語る選手のみなさん

第十三回

ふくしま駅伝 玉川村選手団結成式

7/16

平成十三年十一月十八日(日)に、今年も市町村対抗福島県縦断駅伝大会が白河総合運動公園から福島県庁までの十六区間9.4 kmで競走されます。

この大会に向けて、玉川村では「ふくしま駅伝玉川村選手団」の結成式を行いました。

選手団は、溝井賢一郎監督、コーチに岩谷唯義さん、中村清文先生、仁平光俊先生、菅野卓弥社

会教育主事の四名があたり、マネージャーが四名で、中学生の男子八名・女子六名、高校生の男子四名・女子二名、一般男子五名の総勢三十四名で結成されました。

結成式は、車田次夫本部長(村長)や車田政美教育長・渡辺助次郎実行委員長のあいさつがあり、選手紹介、溝井賢一郎監督のあいさつの後、今後の活動計画の説明がありました。



入賞した玉川チーム

堂々の3位 第4回石川ミニバスケットボール選手権大会

7/14 ~ 7/15

石川町勤労者体育センターで開かれた、第4回石川ミニバスケットボール選手権大会は、石川管内のチーム13チームが参加し、14日はA~Dブロックに別れ予選リーグを行い、15日は予選リーグの各ブロック上位1チームにより、決勝トーナメントが行われ、玉川チームが見事3位に入賞いたしました。



交流懇談会のようす

埼玉県玉川村 民生児童委員協議会来村

7/30

埼玉県玉川村の民生児童委員協議会(加藤正平会長の会員など十四名が来村し、ふれあいセンターを視察した後、本村の民生児童委員協議会の会員と合同研修会を行いました。

研修会は、午後一時三十分からふれあいセンターで開かれ、本村の民生児童委員協議会の西

館英範会長や車田村長から歓迎のあいさつのおと、埼玉県玉川村の民生児童委員協議会の加藤会長からお礼のあいさつがありました。

研修会は、民生児童委員協議会のお互いの活動状況について意見交換を行いました。



感謝状を持つ五十嵐川辺小学校長先生

川辺小に 防犯功労団体賞

6/15

この度、石川地区防犯協会連合会定期総会の中で、地域防犯活動にご尽力された団体や個人のご功労に対して、表彰式が行われました。

表彰を受けた玉川村の団体・個人は次のとおりです。(敬称略)

- ◆団体防犯功労団体 川辺小学校
- ◆個人防犯功労者 大野 進
- 優良防犯連絡責任者 須釜保明



優勝した小高チーム

県民スポーツ大会石川大会 家庭バレーボールで 小高優勝、南須釜準優勝

7/15

県民スポーツ大会の石川地方大会は、七月十五日に平田村勤労者体育センターなど各会場で、壮年ソフトボール・家庭バレーボール・卓球などが行われました。

家庭バレーボールでは、本村代表の小高チームと南須釜チームが出場し、熱戦の結果小高チームが優勝し、南須釜チームが準優勝に輝きました。

卓球に出場した、玉川卓球クラブも三位と、上位入賞を果たしました。

また、壮年ソフトボールに出場した、南須釜チームと竜崎チームは、善戦及ばず上位入賞を逃してしまいました。

家庭バレーボールの小高チームと南須釜チームは、九月二日に須賀川市内で行われる県中大会への出場が決まりました。

トピックス
IN
たまかわ

—みなさんからの話題を
おまちしています—

役場総務課広報広聴係まで



奉仕作業をする子どもたち

都々古別神社境内などで 奉仕作業

7/29

青少年育成村民会議南須釜地区推進協議会(塩澤茂会長)では、子どもと役員など約八十名が参加して地区内にある大寺城跡と都々古別神社境内の草刈などの清掃作業を行いました。この事業は、小学校四年生から高校三年生までを対象に、地域ぐるみで美化清掃活動の推進と青少年の健全育成や社会参加を進めることを目的に毎年行われています。

道路沿に今年もきれいに咲きました 村花いっぱい運動協議会代表者の視察

7/27

玉川村花いっぱい運動協議会(車田次夫会長)の、各団体代表のみなさんが、村内各所の花の管理状況を視察しました。

各花壇は、除草、追肥などの手入れが行き届き、マリゴールドやサルビアなどの花が色鮮やかに咲き誇っていました。

視察した参加者の皆さん方からは「未来博などに来るみなさんに花の美しい玉川をピーアールできます」という声が聞かれました。



管理状況を視察する花いっぱい運動協議会のみなさん



寄贈された絵画を持つ佐藤さんと須釜小学校長先生

佐藤さん(小高)が 須釜小に絵画を寄贈

7/10

佐藤凡洋(忠二)さんは、昭和五十一年から五十八年まで須釜小学校で教師をしていた頃に、墨彩画で描いた、たて53cm×よこ45cm八号の「念佛踊り子」の絵画を寄贈されました。

須釜小学校では、早速玄関ロビーに飾りました。

シリーズ

今日の食卓 ㊟

「夏を乗り切ろう」



毎日、暑い日が続き食欲がおちてきます、そんな時には、香辛料、香味野菜などを使ったり、かんきつ類、酢などを使い、胃液の分泌を促し、おいしく食べて夏をのりきりましょう。

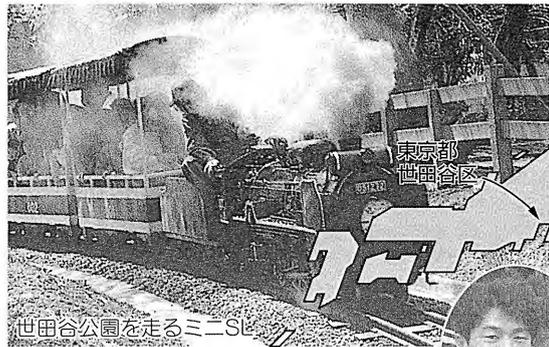
今月は、先月にひきつづき、ごまを十分に使ったデザートを紹介します。今月は「ごまどうふ」です。甘くてデザートとしてもよく、又甘くしないで薬味を添えて今晚の夕飯の一品としても使えるメニューです。

『ごまどうふ』 ー 材料(4人分) ー

- ごまペースト 100g
- 本くず粉 60g
- 水 3カップ
- 塩 小さじ1/4
- はちみつ又はさとう(甘くしたい時) 大さじ3
- 薬味～好みのもの
- タレ～酢 醤油 みりん 各大さじ1

ー 作り方 ー

- 1) 鍋にごまペースト塩を入れ水でといたくず粉を少しずつ入れよく混ぜる。
- 2) 1)を中火にかけツブツブしたら弱火にして練りながら20分煮つめる。
- 3) 型をさっと洗い2)を流し入れ固める。
- 4) 適当な大きさに切り分け、きなこなどかけて食べるか薬味を添え、タレを作りかけて食べる。



世田谷公園を走る三二St

私のふるさと

ー 東京都世田谷区 ー
安藤 高雄さん(岩法寺)

私のふるさととは東京都二十三区の南西部に位置する世田谷区です。世田谷区は、昭和三十二年十月に、世田ヶ谷町、駒沢町、玉川村、松沢村が合併し世田谷区として東京市に、二年後には砧村、千歳村も編入され、現在の区の姿になりました。

昔、江戸と小田原を結ぶ交通の地として栄え、当時大街道沿いに街並みが発展した名残は、今でも「世田谷ポロ市」に垣間見ることが出来ます。



田谷通り沿線、経堂駅周辺には活気に満ちた商店があり、気さくな雰囲気若者たちが馴染み、独特な地域コミュニティケーションが育まれていいます。「幕府維新まつり」「三茶フェスタバル」「経堂まつり」等、各地でお祭りも盛んです。

そんな、歴史と若者の町世田谷が私は好きです。

みなさんも、東京に出かけた際は、是非世田谷を散策してみてくださいでしょうか。

まだ広報たまかわ私のふるさとコーナーに登場していない県外出身者をご存知の方が居りましたら、玉川村総務課まで連絡ください。(☎57-4621)

東京玉川会コーナー



心に残る我がふるさと

『思い出の青春のページ』

神奈川県相模原市

吉田 泰子さん

(川辺出身・丹内一彦さんの姉)

残暑の候、玉川村、東京玉川会の皆様お元気でしょうか。

私は故郷を離れ相模原に住んで、三十二年になりました。こちらも自然が多く、近所には、蛍がいる公園があります。毎年夏になると故郷の夜の田んぼで飛び交っていた蛍の事を思い出しました。捕まえて蚊帳の中に入れ、幻想的な光を楽しんだこともありました。今は少なくなっているのでしょうか。私が最近良く思い出すのは、泉中で過ごした学生時代の事です。上野の美術館にツタンカーメン展を見に行った事や、楽しかった修学旅行、頑張ったマラソン大会など。特に忘れられないのは、放課後、中村池の所で友達と悩みや将来のことなどを話し合った事、そして卒業



ハワイ・オアフ島 ハナウマベイにて

式の日友達との別れが辛くて泣いたことなど、懐かしい青春時代の思い出です。今は旧泉中の跡にふれあいセンターが建てられていて、中村池には公園が出来たそうですね。今度帰省した時には、主人と娘達とは是非訪ねてみようかと思っています。ところで最近の空港は国際便も増え、ハワイ直行便もあるとか。そして高速度道路の玉川ICも開通し目覚ましい発展振りですね。そんな中で今年の夏はうつくしま未来博が開催され、村内からも参加される方がいる様ですね。頑張ってください。最後に、この機会に故郷の良さを更に認識させて頂いた、広報誌に感謝いたします。